

コーヒーマーカー

CMK-65

取扱説明書

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用の前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
各部の名称	4

取り扱いかた

お使いになる前に.....	5
使いかた	6
お手入れ	8

こんなときには

故障かな?と思ったら.....	10
仕様.....	11
保証とアフターサービス	11
保証書	裏表紙

安全上の注意

ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

図記号の意味



注意を促す記号
です。



してはいけない
「禁止」内容です。



しなければならない
「指示」内容です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



必ず実施

- 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

〔異常の例〕

- 異常な音やにおいがする
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 使用中時々電源が切れる
- 触れるとビリビリ電気を感じる

➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



禁止

- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
ショート・感電・故障の原因になります。
- 子供や取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない
感電・けが・やけどの原因になります。
- 蒸気がでるところに、手を触れたり顔など近づけない
やけどの原因になります。
- ガラスポットなしで使わない
熱湯が飛びちり、やけどの原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。ただし、使用後約4分間は冷却のため、電源プラグを抜かないでください。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



必ず実施

- 電源プラグのほこりは定期的にとる
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う
火災の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く
電源コードが断線し発火・ショート・感電の原因になります。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による漏電により、火災・感電の原因になります。



禁止

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードを高温部に近づけない
火災・感電の原因になります。
- 電源コードをたばねて使用しない
火災の原因になります。電源コードは必ずのばして使用してください。
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
火災・感電の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



禁止

- 壁や家具の近くで使わない
蒸気や熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。
- 抽出中ガラスポットをはずさない
熱湯が飛びちり、やけどの原因になります。
- ガラスポットをのせたまま本体を動かさない
やけど・けがの原因になります。



禁止

- 使用中や使用後しばらくは、保温プレートや高温部に触れない
やけどの原因になります。



必ず実施

- お手入れは本体が冷えてからおこなう
高温部に触れると、やけどの原因になります。

その他のお願い

- 水タンクに水以外のものを入れないでください。
- ガラス容器は、落としたり、かたいものにぶつけたりしないでください。
- ガラス容器を直火にかけたり電子レンジで使わないでください。

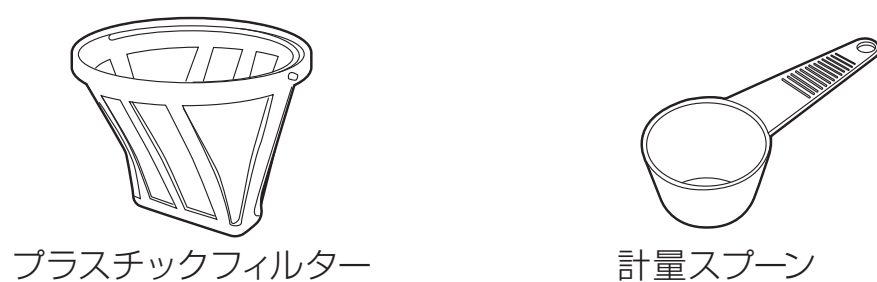
- 続けてコーヒーを作る場合はスイッチを「切」にして、約10分以上待ってください。
- 空だきはしないでください。
- 他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しないでください。
- ガラスポットが熱いうちに水の中に入れたり、水をかけたり、ぬれた場所に置かないでください。

各部の名称

■ 本体



■ 付属品



お使いになる前に

■内部を洗浄する

初めてご使用になるときや、長時間使用しなかったときは、各部の洗浄を行ってください。



注意

- 水タンクは取り外しできません。洗う際は本体および電源コード、電源プラグに水をかけないように十分ご注意ください。
- 強い力を加えないでください。
- 熱湯は使用しないでください。変形や割れ・劣化の原因になります。
- みがき粉・たわし・シンナー・ベンジン・漂白剤などは使用しないでください。
- 洗浄する際は、台所用中性洗剤をご使用ください。

1 本体以外の部品を洗浄する（P8参照）

- ・ ガラスポット
- ・ ドリップバスケット
- ・ プラスチックフィルター
- ・ 計量スプーン

●ドリップバスケットの外し方

- ①ガラスポットをセットしない状態でトップカバーを開けます。
- ②つまみを内側の方に倒します。
- ③ドリップバスケットを上を持ち上げます。



2 本体内部を洗浄するために水だけで 1～2回運転する（P6-7参照）

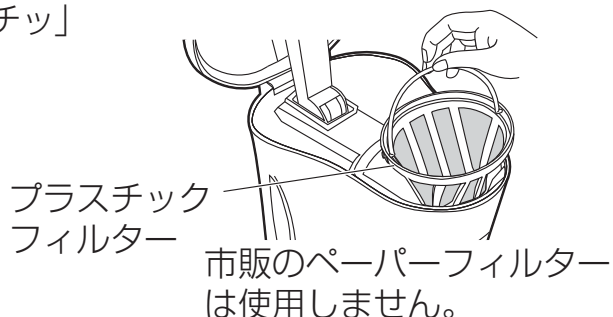
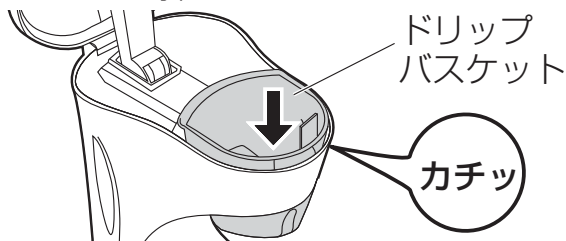
※水量は最大の5カップで実施してください。

使いかた

■コーヒーを作る

1 トップカバーを開けてドリップバスケット、プラスチックフィルターをセットする

ドリップバスケットをセットする時は「カチッ」と音がするまで押しこんでください。



2 コーヒー粉を付属の計量スプーンで入れる

コーヒー粉量は下表を目安にしてください。
※コーヒー粉量は好みにより加減してください。
※本機には中挽き粉が適しています。

プラスチックフィルターを使用すると、ペーパーフィルターを使用する時に比べコーヒー豆の自然な旨味を強く味わうことができます。目が粗いため、抽出されたコーヒーに細かいコーヒー粉が混ざることがあります。

●コーヒー粉量を入れる目安

コーヒーカップ数	コーヒー粉量 (計量スプーンすりきり)	コーヒーカップ数	コーヒー粉量 (計量スプーンすりきり)
1カップ	2杯	4カップ	8杯
2カップ	4杯	5カップ	10杯
3カップ	6杯		

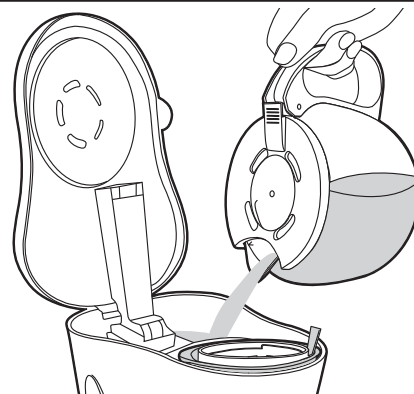
※計量スプーンはすり切り1杯約5gです。

3 水タンクに水を入れる



注意

- 水タンクの水量目盛“5”を超える水を入れないでください。ガラスポットからコーヒーがあふれるおそれがあります。
- 水以外のものを入れないでください。故障の原因になります。
- 水タンクにはお湯を入れないでください。勢いよく多量の蒸気が出ます。



4 保温プレートにガラスポットをセットする

トップカバーを閉じて、ガラスポットを保温プレートの上にセットしてください。



注意

- ガラスポットが正しくセットされていないと、ドリップバスケットからコーヒーがあふれるおそれがあります。

5 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「入」にする

電源ランプが点灯して、コーヒーの抽出が始まります。

1カップ	2カップ	3カップ	4カップ	5カップ
約2.5分	約3.5分	約5分	約6分	約7分

※できあがりの時間は、コーヒー粉量、水温、室温などによって変わります。



注意

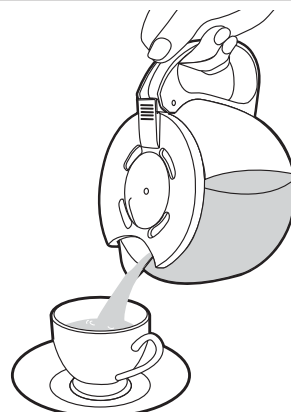
- 電源が入っているときは、トップカバーを絶対に開けないでください。また、手や顔を近づけたりしないでください。
- 抽出中はガラスポットを取り外さないでください。

途中でやめるときは…

- ①電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜く
- ②各部が冷めてから水タンクに残っている水を捨てて

6 スwitchを「切」にしてコーヒーを注ぐ

ガラスポットは抽出が終わり、蒸気が止まってから取り外してください。



7 使用後は電源プラグをコンセントから抜く

●アイスコーヒーを作るとき

グラスの約8分目まで氷を入れてからコーヒーを注ぎ、かきまぜて冷やします。

●熱めのコーヒーをお好みのかたは

あらかじめ熱湯などで温めておいたカップに注ぎます。

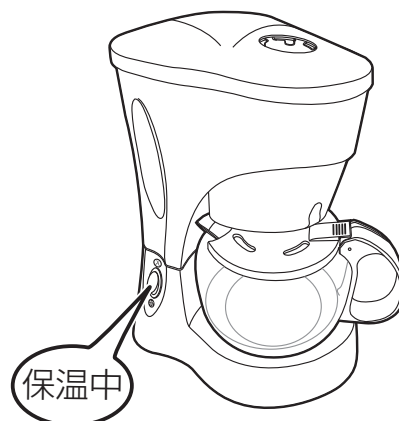
●コーヒーを保温するとき

電源スイッチを「入」にしたまま、ガラスポットを保温プレートにセットしてください。正しくセットしないと保温温度が低くなることがあります。

コーヒーは長時間保温しますと風味が損なわれますので、保温する時間はなるべく短くし早目にお飲みください。

●連続してコーヒーを作るとき

電源スイッチを「切」にして、各部が冷えたことを確認してから(目安10分以上)、次のコーヒーを入れてください。



注意

- 各部が熱いうちに水を入れたり、動かしたりしないでください。熱湯や蒸気が出るおそれがあります。

お手入れ



警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

- 水タンクは取り外しできません。洗う際は本体および電源コード・電源プラグに水をかけないように十分注意してください。
- 強い力を加えないでください。
- 熱湯は使用しないでください。変形や割れ・劣化の原因になります。
- お手入れの際は、台所用中性洗剤を使用してください。
- みがき粉やたわし・シンナー・ベンジン・漂白剤などは使用しないでください。

お手入れのしかた

■本体

薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませ、
かたくしぼって汚れを拭き取る



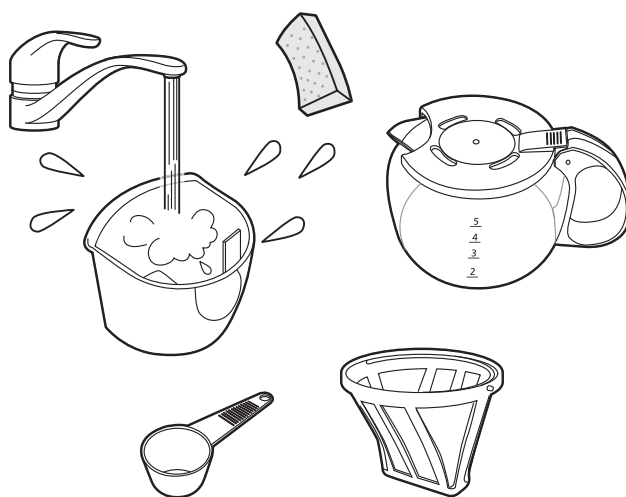
■ガラスポット・ドリップバスケット・ プラスチックフィルター・ 計量スプーン

- ①薄めた台所用中性洗剤で洗う
- ②洗剤が残らないよう、よく水洗いする
- ③乾いた布で水気をよく拭き取る



注意

- ガラスポットは熱いうちに水を入れないでください。急激に冷やさないでください。破損の原因になります。
- 破損したプラスチックフィルターは使用しないでください。破損や粉失した場合はアイリスコールへご相談ください。

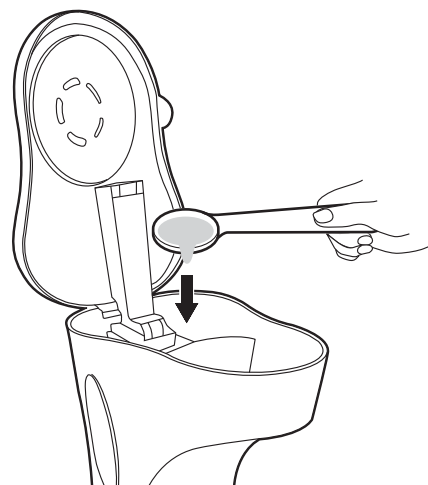


お湯の出具合が悪くなったとき

クエン酸を使ってミネラル成分を取り除きます。
コーヒーメーカーをお使いいただいているうちに、水の中に含まれるカルシウムなどのミネラル成分が、製品内部に付着します。
ミネラル成分が付着してくると、お湯の出具合が悪くなったり、コーヒーの抽出量が少なくなったりします。

-
- 1 水タンクの水量目盛“5”まで水を入れる

-
- 2 クエン酸（市販品）大さじ1杯（約10g）を入れて混ぜる



-
- 3 ガラスポットを保温プレートにセットし、電源スイッチ「入」にする



-
- 4 抽出されたクエン酸溶液を捨て、各部が冷めるまで待ってから、水だけで2～3回運転する

クエン酸は柑橘類などに多く含まれているもので、食品添加物でもありますので食品衛生上無害です。
水の量は目盛“5”まで入れてください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
抽出されない	● 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	● 電源が切れている	● 電源スイッチを「入」にしてください。
	● 水タンクに水が入っていない	● 水タンクに水を入れてください。
コーヒーがあふれる	● フィルターが正しくセットされていない	● フィルターを正しくセットしてください。
	● ガラスポットが正しくセットされていない	● ガラスポットを正しくセットしてください。
	● コーヒー粉を入れすぎている	● コーヒー粉の量を正しく入れてください。
	● 水タンクに水を入れすぎている	● 水タンクに入れる水の量を目盛りに合わせてください。
保温温度が低い	● ガラスポットが保温プレートの上に正しくセットされていない	● ガラスポットを保温プレートに正しくセットしてください。
抽出に時間がかかるようになった	● ミネラル成分が付着している	● ミネラル成分を除去してください。(P9参照)

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



警告

● ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

仕様

電源電圧	AC 100V
電源周波数	50/60Hz
消費電力	550W
寸法	本体：幅190×奥行150×高さ265 mm (ポット含む：幅235×奥行150×高さ265mm)
質量	0.9kg
電源コード長さ	約1.0m
満水容量	0.65L
抽出方式	ドリップ式

※ 製品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されている期間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

コーヒーマーカー CMK-65

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間 ただし、消耗品（プラスチックフィルタなど）を除く	
お客様	お名前		※販売店 住所・店名 電話（ ） -
	ご住所 〒		
	電話（ ） -		

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通信料無料)

0800-888-2600

Web からのお問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください